

竹並祇園【たけなみぎおん】



開催場所

須賀神社

開催日

7月19日・7月20日

7月第3土・日曜開催

【芸能の概要】

竹並祇園は須賀神社で古くから行われている祇園祭。
御神幸に随従する飾山は、人形を中心にスタレ（竹ヒゴに造花をつけた飾花）、提灯などで飾り、5色の小幟を配したかき山。高さは7m程あり、北九州の人形飾山の中では一番高い山笠である。初日は、20時過ぎ山笠を先頭に、鉾・槍などを持つお供を従えた神輿が御旅所の竹並公民館までお下りをする。翌日、16時頃御旅所を出発し、お上りになる。

【芸能の特徴】

祭りの歴史は定かではなく、戦時中も継続し、現在に至っているが、昭和28年のみは水害のため、休止している。

【使用する祭具・道具など】

囃子方は笛・太鼓・鉦で構成しているが、高齢化が進み、現在は、笛はテープで行っている。

・アクセス

北九州市営バス竹並バス停より徒歩15分

・周辺の観光

高塔山公園、火野葦平記念館、響灘緑地
はだか祭(1月)、火野葦平忌(1月)、
若松夏まつり(7月)、コスモスまつり(10月)

・近くの特産品

海産物、農産物。

